クレアン「ビジネスと人権」セミナー

中小サプライヤーの人権デューデリジェンスの進め方

～実質的改善に向けた対話と伴走支援～

サプライヤーの人権デューデリジェンスを進めるにあたって、SAQ アンケートは「入口」として重要ですが、その回答内容を見るだけだとサプライヤーの実情を把握することは困難です。特に中小サプライヤーの場合、労働法令・労務管理に関するリテラシー不足や、社内リソース・キャパシティの不足などの問題をかかえていることが多く、人権リスクが無い企業は少ないと言っても過言ではありません。

本セミナーでは、中小企業による人権の取り組みを伴走支援している「ビジネスと人権推進社会保険労務士」の烏脇直俊先生から、中小サプライヤーに人権への取り組みを働き掛けるための具体的方法や、実際の事例を紹介いただきます。

また、クレアンからは、バイヤー企業から中小サプライヤーに対して人権の取り組みを働き掛ける具体的方法として、経営課題と人権リスクとの関連性を踏まえた対話の進め方や、バイヤー企業と社会保険労務士との連携スキームについて紹介します。

講座概要

◆日時　2026 年12月 15日(火)13:00～14:30
◆会場　オンライン@Zoom
※参加 URL はお申込頂いた方にメールでご連絡いたします。
◆対象者　CSR調達や人権デューデリジェンスの責任者様・担当者様
◆定員　100 名　※定員になり次第締め切ります。
※同業他社のご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
◆参加費　無料
◆お問合せ　セミナー事務局 E－mail/application(ｱｯﾄﾏｰｸ)cre-en.jp
◆お申込み　https://forms.cloud.microsoft/r/KD9jmvwALD
よりお申し込みください。

登壇者

株式会社クレアン　コンサルタント　伊藤　雅和

（外部講師）
社会保険労務士(ビジネスと人権推進社労士)　烏脇　直俊（からすわき　なおとし）先生

＜株式会社クレアン＞
1988 年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000 年より大企業を中心にサステナビリティ推進体制の立ち上げ、マネジメントの推進、サステナビリティレポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。